

1 令和2年度琴浦町表彰式

(1) 趣旨

琴浦町自治の振興、町の公益、町民福利増進等についての功労又は善行があった者を表彰する機会を文化の秋を感じられる好機に設定、それらの方々の功績を公に明らかにし、被表彰者並びに町民の意識の高揚させるとともに、これからの「まちづくり」機運のさらなる醸成を図る。

(2) 開催日等

ア 日時 令和2年11月3日(火・祝) 午前10時～

イ 会場 琴浦町生涯学習センターまなびタウンとうはく

(3) 被表彰者・功績事項

ア 功労表彰 1名 議会議員12年以上

イ 善行表彰 46名 区長、民生委員・児童委員、スポーツ推進委員等

2 令和3年琴浦町成人式

(1) 趣旨

新成人を祝い、故郷である琴浦町に誇りを感じていただく機会として、成人式を開催する。

(2) 開催日等

ア 日時 令和3年1月3日(日) 午前10時～

イ 会場 琴浦町生涯学習センターまなびタウンとうはく

(3) プログラム(主要部分)

ア 第一部

- ・オープニング
- ・町長あいさつ
- ・議長あいさつ
- ・二十歳の決意

イ 第二部

- ・先生紹介、あいさつ
- ・タイムカプセル披露(10年前に実施した1/2成人式の時に道の駅琴の浦敷地に埋めたもの。TCC協力により、掘り起こし等の模様をプロジェクター上映)
- ・記念撮影

(4) 新型コロナウイルス対応等

実施に当たってはウイルス対策に十分に配慮。感染拡大状況によっては内容、記念撮影方式を変更する場合がある。

また、新成人で当日会場に来れない方のために、オンライン会議システム(Zoom)を活用したりリモート参列を可能とする予定。

令和2年度事業レビューについて

総務課

1 趣旨

令和2年度事業レビューを実施します。事業レビューでは、無作為に抽出しご応募いただいた町民の皆さんに公開の場で事業を評価していただき、その評価をこれからの事業の見直しに反映させます。

評価は、事業を廃止や縮小をすることだけでなく、事業をより充実させる見直しも必要です。事業レビュー参加者には、自分に直接関係のない事業も「琴浦町民」、「自分ごと」として評価をしていただきます。

2 実施日程

(1) 応募者数 28 人(応募率 1.4%、2,000 名へ通知)

(2) 予定参加人数

1 日目：21 人 2 日目：21 人 両日参加者、鳥大生 3 名を含む。

3 実施日程

(1) 事前研修会

ア 日時 令和2年10月25日(日) 9:00～12:00

イ 会場 まなびタウンとうはく 4階 多目的ホール

ウ 講師 伊藤 伸 氏(構想日本総括ディレクター、内閣府政策参与)

(2) 事業レビュー

ア 1 日目

(ア) 日時 令和2年11月14日(土) 9:00～17:00

(イ) 会場 まなびタウンとうはく 4階 多目的ホール

イ 2 日目

(ア) 日時 令和2年11月21日(土) 9:00～12:00

(イ) 会場 赤碕地域コミュニティセンター(分庁舎) 2階 多目的ホール

ウ コーディネーター等

コーディネーター：伊藤 伸 氏(構想日本総括ディレクター、内閣府政策参与)

審議員：福嶋 浩彦 氏(中央学院大学教授、元千葉県我孫子市長、元消費者庁長官)

野津 伸治 氏(鳥取短期大学教授、北栄町行政改革審議会副会長)

審議員は、上記のほか、別に2名を調整中です。

4 対象事業

対象事業については、行財政改革推進委員会を開催し、委員に選考いただき下記のとおり決定しました。

(1) 1日目(11月14日)

対象事業	事業の内容など
コンビニ交付サービス事業 (総務課)	マイナンバーカードがあれば、住民票などをコンビニエンスストアで取得できます。このサービスに係る経費と効果などを評価いただきます。
農村多元情報連絡施設管理運営事業 (企画政策課)	光ケーブルを町内に整備し、TCCのケーブルテレビとインターネットのサービスを提供しています。その管理費用の大部分は町が負担しています。光ケーブルの管理のあり方などを評価いただきます。
ICT教育環境整備事業 (教育総務課)	今年度、国の主導により児童・生徒1人1台のタブレットの整備を行いました。このタブレットの活用方法は各自治体で取組みます。琴浦町でのタブレットの活用を含めたICT教育に対して評価・意見をいただきます。
子どもの遊び場環境整備事業 (総務課など関係課)	子どもは減少してきましたが、子どもたちが安心して遊べる場所は必要です。子どもの遊び場環境に対する町のしごとを評価いただきます。
文化芸術振興事業 (社会教育課)	文化芸術は、町民のこころ、生活を豊かにする上で必要なものです。文化芸術を振興する町の事業を評価いただきます。

(2) 2日目(11月21日)

対象事業	事業の内容など
グルメdeめぐるウォーク事業 (商工観光課)	合併10周年記念事業として開始したウォーキングイベントを団体に委託し開催しています。イベントの目的と効果などを評価いただきます。
ゴミ処理事業 (建設環境課)	町は、家庭から出たゴミを回収し、適切に処分を行っています。近年、町民一人当たりのゴミの量は増え、その処分に係る町の負担金も増えていきます。ゴミの減量対策にも取り組む中、ゴミ処理に係る事業を評価いただきます。

議会議員・職員合同研修会について

総務課

1 趣旨

人口減少時代の中、地方自治、住民サービスのニーズは変遷しています。議会、執行部が合同で研修することで情報を共有し、質の高い住民サービスを目指します。

2 実施概要

(1) 第1回

ア 日時 令和2年11月25日(水) 13:30～15:30

イ 研修内容 ※講演タイトルは、調整中

(ア) 官民連携の手法とその可能性

(イ) 外部から見た琴浦町の魅力(強み)

ウ 講師

(ア) 天米 一志 氏

- ・国土交通省 PPP サポーター
- ・約22年間地方公共団体の勤務経験(香川県まんのう町)
- ・PFI事業を官側と民側での実務経験
- ・Amame Associate Japan 株式会社 代表取締役社長

(イ) 深谷 信介 氏

- ・琴浦町参与
- ・博報堂ブランド・イノベーションデザイン副代表
- ・スマート×都市デザイン研究所所長

(2) 第2回

ア 日時 令和2年12月3日(木) 午後 ※日程調整中

イ 研修内容 コロナ後の地方財政運営(仮) ※講演タイトルは、調整中

ウ 講師 小西 砂千夫 氏

- ・関西学院大学教授
- ・地方財政審議会専門委員、「新地方会計システムの推進についての委員会」委員、「地方財政の健全化及び地方債制度の見直しに関する研究会」座長等を歴任。

エ その他

当該研修は、3町(琴浦、北栄、湯梨浜)の議会議員・職員合同研修として実施します。

「生涯学習センター改修工事基本設計業務委託」プロポーザル結果について

総務課

1 趣旨

生涯学習センター「まなびタウンとうはく」のリニューアルに当たり必要となる基本設計業務について、公募型プロポーザル方式により事業者選定を行いました。

2 実施結果概要

(1) 業務名

生涯学習センター改修工事基本設計業務委託

(2) 選定委員

No.	氏名	所属団体・役職
1	澤田 廉路	鳥取県建築士会事務局長、元鳥取大学学長室特命准教授
2	三田 祐子	鳥取県立図書館学校・町村担当係長
3	李 明喜	(株)arg 取締役(デザイナー)
4	山口 秀樹	副町長
5	山田 明	総務課長(施設管理担当課)

(3) 審査方法

ア 「一次審査」 令和2年9月30日(水)

10者からの提案があり、応募者から提出された提案書を匿名方式により審査

イ 「二次審査」 令和2年10月8日(木)

1次審査の通過者(5者)による説明及びヒアリングを実施

(4) 選定事業者

- ・最優先交渉権者 畝森・teco 設計共同体
- ・次点者 (株)オンデザインパートナーズ

(5) プロポーザル審査講評

全体的に住民と一体となって図書館、交流施設をつくりあげていこうという姿勢が目立つ力作の提案が多く、プランを真摯に考えていただき琴浦町に想いを馳せていただいた各提案者に厚くお礼を申し上げます。その中であって最優秀者の案は人々がつながり、地域がつながり、未来へもつながり続ける「生涯学習センター」というコンセプトで、フロアごとにプランが整理され、駅前から地域一体となった賑わいを創出しようという意欲的な姿勢が高く評価されました。また、図書館の本の重量も考慮するなど現実的な実現性の高い計画となっており、ソフト面でもスタートダッシュ合宿の計画の実施など強い意気込みを感じ、審査員一同、その意欲と実現性の高さを評価して、最優先交渉権者として選定されることになりました。次点者の「町民が育てる、次の世代への生涯学習センター」の案も町民、若者の情熱や中・高生を積極的に参加させ、若者のアイデアを取り込もうとする姿勢は大変好感が持てる捨てがたい優秀な案でした。

企業版ふるさと納税の取組について

総務課

1 令和2年度の取組

令和2年7月に地域再生計画について内閣府より認定を受け、企業版ふるさと納税の受入れを開始しました。

県内で認定を受けている自治体(令和2年10月19日現在)

琴浦町、米子市、湯梨浜町、大山町、智頭町、南部町、日吉津村

2 寄附金の受入れについて

下記の企業より寄附の申出があり、受領しました。

- (1) 企業名 株式会社デマンド(介護付き有料老人ホーム ゆうゆう壱番館よなご)
- (2) 所在地 鳥取県米子市
- (3) 受入日 令和2年9月25日
- (4) 寄附金額 100万円
- (5) 寄附希望事業 熱中小学校事業

3 寄附金の活用について

国が認定した地方公共団体の地方創生事業に対して活用ができます。

琴浦町では、「子育て教育」「健康活力」「経済産業」「観光交流」「関係定着」といったジャンルのほか、個別の事業を選択することができ、これらの地方創生事業へ活用していきます。

4 事業の流れ

